

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和5年度)

調査表

施設名	県立平和台公園・宮崎県総合文化公園
指定管理者	株式会社馬原造園建設
指定期間	令和3年4月1日から令和6年3月31日(3年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指 標	R5	R4	R3	増減理由等
平和台公園(単位:人)	46,282	47,329	46,414	新型コロナウイルス感染症の5類移行等に伴う行動規制緩和により、他施設の利用機会が一段と増え、公園利用者のオープンスペースに対するニーズが一定程度減少したことが一因と考えられる。
総合文化公園(単位:人)	42,083	48,261	44,476	
コメント	利用者の来園傾向やニーズの分析・把握に努め、オープンカフェや多肉植物を使った寄せ植え教室といった魅力あるイベントを実施するなど、魅力ある公園づくりに努めている。特に関係団体との連携イベントといった地域特性を活かした利用者増加に繋がる幅広い事業の展開が図られている。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R5	R4	R3	支 出	R5	R4	R3
指定管理料	90,300	90,300	90,300	人件費	44,699	43,394	41,361
自主事業等	734	501	373	需要費・役務費	13,780	14,675	12,148
				委託料・使用料等	14,633	13,802	14,631
				経費	15,915	17,238	21,176
				自主事業等支出	1,876	1,693	1,355
合計(①)	91,034	90,801	90,673	合計(②)	90,903	90,802	90,671
収支差額(①-②)	131	-1	2				
コメント	イベントポスター等の自主制作や利用状況分析を踏まえた重点度設定による維持管理業務の効率化、年間植栽計画に基づく生産者への直接発注による仕入れ単価の低減化など、コスト・作業量を下げるための様々な取組を行っている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和5年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容	
維持管理業務	清 掃	園内清掃、トイレ清掃、管理事務所・はにわ館清掃、照明器具清掃、集水枡清掃、園路洗浄
	保守・点検	遊具点検(専門業者年3回、通常点検月1回)、ガス灯点検、噴水設備点検、消防設備点検、浄化槽点検(適時)、照明及びタイマー点検(月1回)等
	警 備	巡回パトロール(2回/日)・夜間巡回警備
	修 繕	平和台:はにわ橋下部防腐塗装、アスレチック広場・ちびっこ広場遊具部品交換・修繕、砂場改修、石畳床面除菌・洗浄・凹凸改修 文化公園:公園外周遠路歩道床面除菌工、管理事務所空調設備交換
	備品等管理	備品点検(1回/月)、備品台帳による管理
	安全対策	昼夜のパトロールの徹底、安全会議・公園非常管理マニュアル勉強会(1回/月)、公園ハザードマップの随時更新、支障樹木・枝等の剪定
	その他	植栽管理業務(樹木・芝・花壇等)、動物飼育業務(鳩)、施設維持管理業務(園路・遊具・トイレ他)
企画運営業務	サービス提供体制整備	利用者アンケート調査、憩いグッズ(パドミントンセット、縄跳び、ブルーシート等)の貸出、絵はがき販売、アイスクリーム販売、自動血圧測定器設置、公園運営管理情報システムの活用
	イベント等ソフト面充実	草花の無料配布、はにわづくり体験、ホテル鑑賞会、天体観測会、平和の塔内部公開、オープンカフェ、ブックピクニック、多肉植物等各種の寄せ植え教室、クリスマス飾り等各種のアート教室、盆景づくり教室、ホームページ作成・更新 等
	施設整備等ハード面従実	平和台公園:新池周辺園路コンクリート橋床板交換・ガードパイプ設置、第2~第4駐車場区各線整備、支障枝除去・倒木撤去、レストハウス周辺庭園灯LED化、看板アッパーライト案内板周辺照明LED化 文化公園:美術館西側街灯LED化、北駐車場区画線工
	その他	自主事業時のアンケート実施、公園ボランティア協議会、文化公園3館協議会、花菖蒲ネットワークづくり、パークマスター友の会
管理運営体制	有資格者の適正な配置(造園施工管理技士、土木施工管理技士、ピオトープ)、資格取得に向けた研修会参加、個人情報保護教育	
コメント	来園者アンケートやイベント時に随時アンケートなどを実施し、公園利用者のニーズを迅速かつ的確に把握している。また、高校・中学校生徒の職場体験や社会福祉法人サクラプリンテックや宮崎市生活困窮者等就労準備支援事業「かけはし」の就労体験、日章学園とのアイスクリーム販売、オープンカフェ、図書館とのブックカフェなど、県民や地域との協働にも積極的である。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	来園者アンケート調査、イベント時アンケート調査
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
公園の木の名前がわかるようにしてほしい。	看板を設置するなどの検討を行う。
餌やり禁止看板の横で猫に餌を与えている人がいる。	公園スタッフ、夜間警備員による声かけを徹底する。
犬の散歩でマナーを守れない飼い主が多い。	根気強く注意指導を行いマナー改善に向け努力していく。

5 総合評価

評価コメント	利用者の要望や苦情などの把握に努め、利用者サービスの向上に繋げる努力を行っている。適正な管理運営が行われている。
今後の課題と対応	総合文化公園は、県立劇場等の施設管理者とのより一体的な管理を行っていくことが求められる。また、両公園の相互連携を図っていくことが期待される。